

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 6 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間における災害対策の強化	夜間1人体制時の災害対策と職員に対し資料提供や訓練回数の増加をし、冷静に段取り良く対応出来るようにしたい	外部の資料等を職員間で研修等の機会を作って共有し、訓練回数を増加させることで、より落ち着いた対応や訓練時の築き等を次に活かせる様にしたい	12ヶ月
2	33	看取りの指針があり、入居時に同意も取っているが実際に看取りをおこなったことがない	御本人、御家族、主治医等と密に連携し、より望む形で対応していきたい	入居時はもちろん、適時、御本人様や御家族様等の意向を聞き、対応出来るように、密なコミュニケーションと信頼関係を築き、主治医とも情報共有をし対応していきたい	12ヶ月
3	45	建物の作り上、浴室が狭く、ゆっくり入浴をしない。又、介助もしにくいので、転倒等のリスクもある	改装を含め、法人と検討する	法人に会議等を通して、現在の問題点を報告し、すべての改装は出来なくても、少しでも改善出来る様にしていきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。